

**学校教育目標「響き合い 磨き合い 誠実に生きる」**

～ 一人ひとりが輝き みんなが輝く ～

永中校区の目指す子ども像「相手に生きる私」とは、相手の気持ちや立場になって考え、相手の生き方の中に自分自身を高めていく私です。そのため同世代や異年齢の友だち、地域の方々と共に活動することを通して相手の思いに触れ、多様性を認め合い、共に力を発揮する学びを大切にします。共に活動する中で、心を響き合わせ、自分たちの生活を磨き合い、自律した生活をめざします。地域に根ざす学校として、歴史と伝統を心に刻み、一人ひとりが輝き、みんなが輝く学校を創造します。

**茅野市「縄文のビーナスプラン」**

学校の学びの充実 多様な学びの場との連携  
地域における学びとの協働

**永明中学校区めざす子ども像**

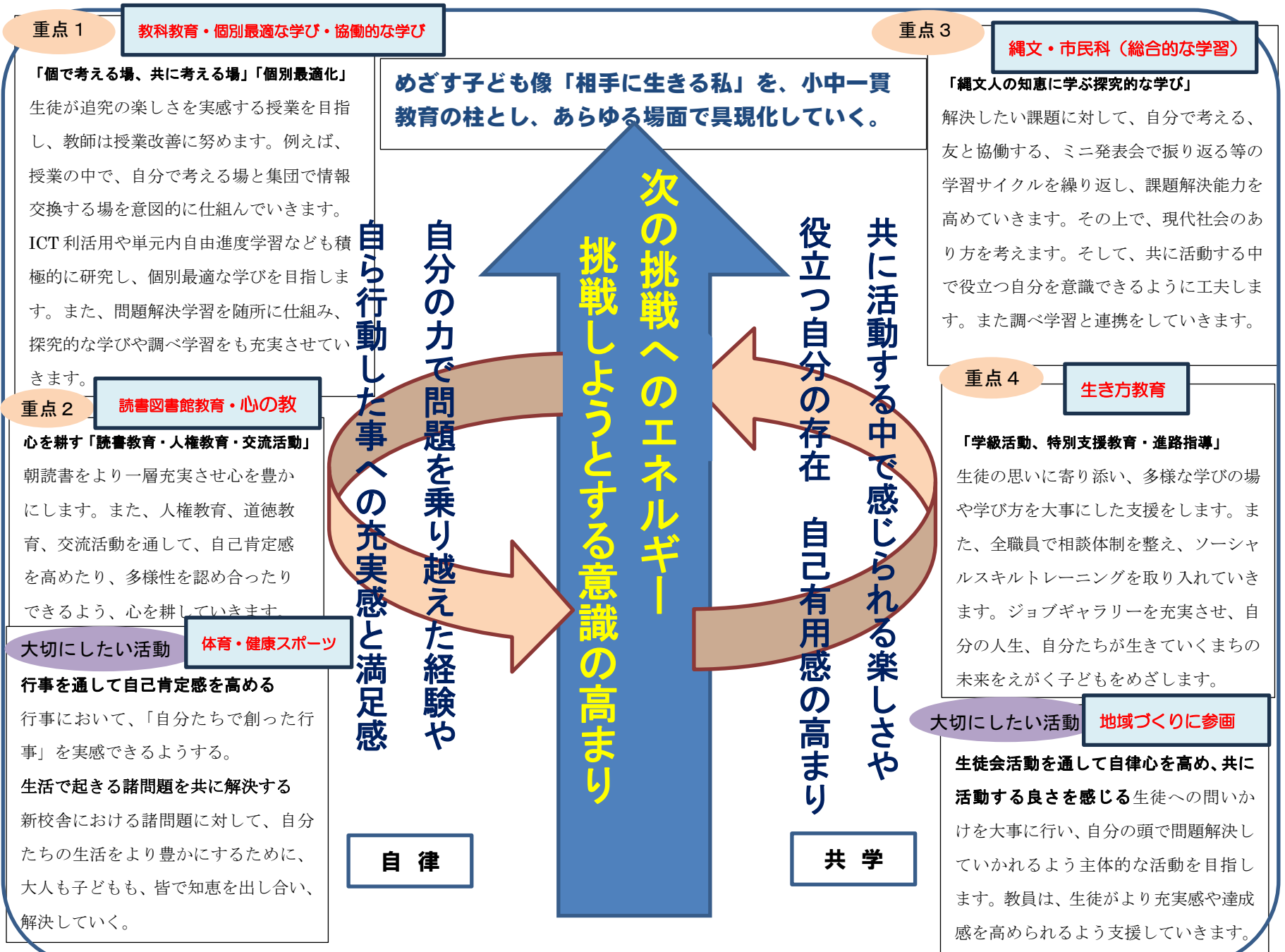
**「相手に生きる私」と7本の柱**

**学校教育目標に迫る令和6年度のテーマ 一人ひとりが輝き、みんなが輝くために「自律と共学」**

自律：自分の課題解決に向けて、自分で考え、判断し、行動してみる心 自分自身を磨く心 相手との関係の中で判断できる心

共学：友や異年齢の児童生徒、地域の方々等と協働することを通して、「ひと（人間性）、もの（伝統文化・物作り）、こと（行動への思い）」に触れ、共に力を発揮しようとする心 「みんな同じから」一人ひとりの多様性を認め合う心

自律と共学の視点で学校教育目標に迫ることが、「相手に生きる私」を実現するとともに「縄文のビーナスプラン」の具現である。



**「自律と共学」を視点とした本年度の4つの重点と大切にしたい2つの活動【7本の柱との関連】**

【茅野市が目指す子どもの姿】 ～自分の人生・自分たちが生きていくまちの未来をえがくこども（生きる力）～

【永明中学校区目指す子ども像】 **「相手に生きる私」**

永明中学校区教育目標：ふれあい つむぎあい 共に磨き 生きる力を高めていく児童生徒

【永明中学の学校教育目標】 **響き合い 磨き合い 誠実に生きる ～ 一人ひとりが輝き みんなが輝く ～**